

とくべつてん
特別展

こだい
古代メキシコ

マヤ アステカ

テオティワカン

2023
6.16 FRI/金 - **9.3** SUN/日

TNM 東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM
平成館 [上野公園 Ueno Park]

★中学生以下は観覧無料です★
****NHK****
ジュニアガイド

NHKではこの夏、古代メキシコの魅力を伝える番組を放送！
※放送予定は変更の場合があります。

生と死、古代メキシコの世界へ！

本展とも連動し、
中米に栄えた謎多き文明に超高精細の
8Kカメラで迫ります。

NHK BS8K 7月16日(日) 19:00
NHK BSP BS4K 7月17日(月・祝) 9:30

解明！はるかなる古代文明 マヤ

密林のピラミッド、神秘的な文字、
封印された仮面、
知られざる文明の姿に迫ります。

NHK G 8月10日(木) 19:30

まやまやぼん！

よいこのみんなに、まや、あすてか、
ておていわかんのことを、
たくさんおしえてあげるよ。

展示会の会期中 随時

博物館でのルール

- ゆっくり歩いて静かに見よう。
- 作品やケースにはさわらず目で楽しもう。
- 館内でメモを取る時は鉛筆を使おう。

古代メキシコ展 子どもの日 8.7

8月7日(月)午前9時～午後3時30分 ※最終入場は午後3時まで
中学生以下のお子様とその保護者のみ入場できる特別な日です。
※保護者(高校生以上)は通常の観覧券が必要。小学生以下のみでの参加は不可。
総合文化展は閉館しています。

開催概要

特別展「古代メキシコーマヤ、アステカ、テオティワカン」
会期：2023年6月16日(金)～9月3日(日)
開館時間：午前9時30分～午後5時 ※土曜日は午後7時まで ※入館は閉館の30分前まで
休館日：月曜日、7月18日(火) ※ただし、7月17日(月・祝)、8月14日(月)は開館
主催：東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション、朝日新聞社
協賛：NISSHA 協力：アエロメヒコ航空 後援：メキシコ大使館
企画協力：メキシコ文化省、メキシコ国立人類学歴史研究所
観覧料：一般2,200円／大学生1,400円／高校生1,000円
展覧会公式サイト <https://mexico2023.exhibit.jp/>
展覧会公式Twitter @mexico2023_24

- マヤ文明 ●
赤の女王のマスク・冠・首飾り / 7世紀後半 / アルベルト・ルス・ルイリエ / バレンケ遺跡博物館
©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Foto: Michel Zabe
球技をする人の土偶 / 600～950年 / メキシコ国立人類学博物館
©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Archivo Digital de las Colecciones del Museo Nacional de Antropología, INAH-CANON
顔の神とカオの土器蓋 / 600～950年 / トニナ遺跡博物館
©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Foto: Ignacio Guevara
- アステカ文明 ●
鷹の戦士像 / 1469～86年 / テンプロ・マヨール博物館
©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Museo del Templo Mayor
トラロク神の像 / 1440～69年 / テンプロ・マヨール博物館
©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Foto: NHK Promotions
耳飾り / 1486～1502年 / テンプロ・マヨール博物館
©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Foto: NHK Promotions
- テオティワカン文明 ●
死のディスク彫 / 300～550年 / メキシコ国立人類学博物館
©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Archivo Digital de las Colecciones del Museo Nacional de Antropología, INAH-CANON
鷹の神の壁画 / 350～550年 / メキシコ国立人類学博物館
©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Archivo Digital de las Colecciones del Museo Nacional de Antropología, INAH-CANON
鷹形土器 / 250～550年 / メキシコ国立人類学博物館
©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Archivo Digital de las Colecciones del Museo Nacional de Antropología, INAH-CANON

* このジュニアガイドは特別展「古代メキシコーマヤ、アステカ、テオティワカン」の鑑賞の手引きとして小学生から中学生を対象に作成しました *

こだい
メキシコを
読み解く！

4つのキーワード



1 トウモロコシ

メキシコをはじめ中南米では9千年ほど前から栽培が
はじまりました。今でもトルティーヤなど、メキシコの
主食になっています。



2 天体と暦

雨季と乾季があるメキシコでは農業のために正確な
カレンダーが必要でした。そのため月や星を観測する技術
が発達しました。



3 球技

ゴムボールを腰で打ち合う競技が盛んで多くの遺跡から
球技場がみつかっています。儀式として王様どうしが
競うこともありました。



4 人身供犠

古代メキシコではあらゆる命は他の命の犠牲によって
成りたつと考えられていました。そのため、動物だけでなく
時には人も生けにえとして神様にささげられました。

いまでも続くメキシコ文化

11月の
死者の祭りを
彩るお花

マリーゴールド

つばの広い帽子
強い日差しから頭を守る

ソンブレロ

伝統的な
トウモロコシを
使った料理

タコス

乾燥地の植物
食用は
ステーキにも

サボテン

Design: Yuhiko Shirai (Wordmark) / Illustration: Yukino kayahara

古代メキシコ3大文明

メキシコは日本の5倍の広さがあり、地域によって自然環境が大きく異なります。西の涼しく乾燥した中央高原ではテオティワカン文明とアステカ文明が、東の暖かく雨の多いマヤ低地ではマヤ文明が栄えました。それぞれの気候や風土のなかで、個性ゆたかな作品が生み出されました。

古代メキシコ年表

この展覧会では、古代メキシコで栄えた文明のうちテオティワカン、マヤ、アステカの3つを取り上げます。

時代区分	2000	BC	AD	250	950	1521				
メキシコ湾岸部	オルメカ	前1500	~前400							
メキシコ中央高原		テオティワカン	前100	~550	トルテカ	800	~1150	アステカ	1325	~1521
マヤ低地				マヤ			前1200	~1697		

日本の時代 …… 縄文 …… 弥生 …… 古墳 …… 飛鳥/奈良/平安 …… 鎌倉/南北朝/室町/安土桃山/江戸 ……

メキシコ湾岸で最初の文明、オルメカがはじまったんだ！

ベビーフェイスの石偶(オルメカ)



マヤ文明

都市どうしで競い合い、戦争や交易のために知識を磨いた

カカオは飲みもの、材料のほかお金としても使われた高級品

猿の神とカカオの土器



球技をする人の土偶

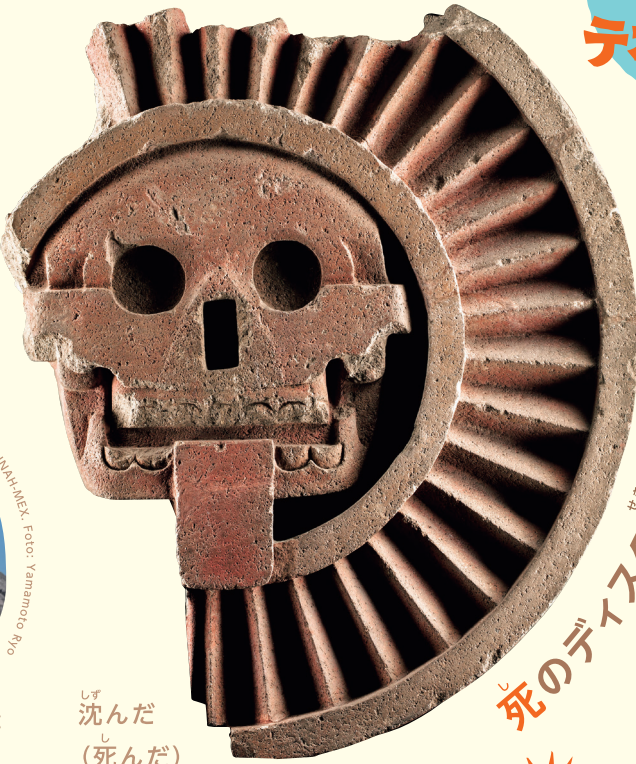
硬いボールを打ちかえすための厚い防具をまとっている



それぞれの文明が日本のどの時代のころにあったのか比べてみよう！

嵐の神の壁画

テオティワカンの建物にはカラフルな絵がたくさん



テオティワカン文明

アステカ文明

日本からメキシコへは飛行機で12時間以上！

貴重な貝の飾りをたくさん使った、ぜいたくな入れもの

鳥形土器



丸い目とキバが特徴の嵐の神様は、実りの雨をもたらした

トラロク神の壺



鷲の戦士像

強さや勇気のシンボルである鷲は戦士たちのあこがれ



耳飾り

遠い国の貴重な金でつくられた神様のための耳飾り



太陽や月のうごきを大切に、大都市の設計にもその影響が

テオティワカン文明

軍事力で輝いた王国、都にはめずらしい貢ぎものも

アステカ文明